

十小の会
学校支援本部
地域の方の支援

清瀬市立清瀬第十小学校 令和2年度 学校経営計画

コミュ^{りよく}力
向上!

校長 大谷 憲司

関係法令

日本国憲法
教育基本法
学習指導要領等

教育目標

豊かに感じ、よく考える子ども（重点）
友達の良さが分かり、助け合う子ども
心身をきたえ、明るく生きていく子ども

社会の要請

○「生きる力」の育成
○新学習指導要領の確実な実施
・主体的、対話的で深い学び
・特別支援教育の充実
・道徳、外国語の教科化 プログラミング
・社会に開かれた教育課程、地域との協働による教育の充実

清瀬市教育大綱

清瀬市第4次長期総合計画
第2次マスタープラン
清瀬市教育委員会教育目標

目指す学校像

児童にとって明るく、楽しく、安心できる学校
教職員にとって、明るく、楽しく指導が行える学校
保護者・地域と連携し、信頼される学校

保護者・地域の願い

○確かな学力の向上
○楽しく通える学校
○いじめのない学校
○信頼できる教育活動
○豊かな人間性を育む教育活動

目指す児童像

○人として大切なこと、将来、社会に出た時の基本を身に付けている児童
○すすんでコミュニケーションを取ろうとする児童
○実生活において良好なコミュニケーションが取れる児童
○グローバル社会を見据え、諸外国の文化に対する理解を示す児童
○世界的視野がもてる児童



育てたい資質・能力

「他者とのかわりを通して自己を見つめ、よりよい社会を形成していく力」
○基礎的な力(言語、数量、情報スキル) ○他者と共に考える力(協働問題解決力、メタ認知)
○他者と共生できる力(人間関係形成力) ○社会の中で実践する力(社会参画力、自立的活動力)

確かな学力の定着と主体的・対話的で深い学び

- 誰にでも分かる授業づくり
(1) 学習用具の準備、チャイム着席、発言、ノート記入の方法の指導の徹底
(2) 1単位時間を大切に授業の展開
① 45分授業の確実な実施
② 「ねらい」を明確にし、児童理解を基盤とした授業展開
 - 少人数集団による協働的学びの充実
④ 授業における見通しと振り返りの充実
⑤ 週ごとの指導計画に基づく計画的な指導
 - 高学年の一部教科担任制による専門的な指導(※検)
 - 基礎的・基本的な知識・技能の定着
(1) 朝学習、家庭学習の充実
(2) 読み書き計算の習熟
(3) 「漢字検定」の実施(任意参加 ※検)
 - 思考力・判断力・表現力の育成
(1) 問題解決的な学習展開の充実
(2) 自分の考えをもたせ、他者との対話を通して考えを深めさせる授業の充実
 - 算数少人数指導の充実
(1) 3年生以上の習熟度別指導の実施
(2) 「東京ベーシックドリル」の有効活用
 - 外国語活動・英語の充実
(1) 3年生以上の授業実施
(2) Terra Talk(AI)の活用による4技能(聞・読・話・書)の向上(6年生)
 - プログラミング教育、ICT教育の充実
7 日常的な言語活動、読書活動の充実
(1) 俳句作り
① 石田波郷俳句大会実行委員会による出前教室の実施(大会への参加)
(2) 読書活動
① 市や都の感想文コンテストへの参加奨励
② 地域図書館との連携
③ 図書支援員、ボランティア、学校支援本部との連携による活動の充実
 - 学習ボランティアによる学力向上
清瀬高校生の支援による放課後学習教室(4年生)
- (二重線は中止。※検は、今後実施するか検討中。)

命と人権を大切にする教育

- 規範意識の醸成、新しい生活様式の理解
(1) 「十小のきまり」生活指導の充実
① 時間を守る ② 廊下の右側歩行
③ 持ち物の整理整頓 ④ 給食や掃除当番の指導
- いじめ、暴力・暴言のない学校づくり
(1) いじめのない学校づくり
① いじめ防止基本方針(HPに掲載)による開発的、予防的、問題解決的アプローチの確実な実施
② 「いじめ防止宣言」の取組
③ 「いじめアンケート」による実態把握
④ 校内「いじめ防止対策委員会」による早期対応
⑤ 児童の主体的な取組
(2) 暴力・暴言のない学校づくり
① 定期的な調査による実態把握
② 非攻撃的な自己表現ができる指導(アンガーマネジメント)の充実
- 温かいかわりや自主性を育む教育の充実
(1) 全教職員による「挨拶一言運動」
(2) あいさつ運動(5月9、1月)
(3) 代表委員会活動、集会活動の充実とリーダー育成(※検)
① ツビタイム(きょうだい学級交流)の充実
② 牛小まつり
- 清瀬第五中学校生徒会との協力活動
4 道徳教育の充実
(1) 「考え・議論する」道徳への質的な転換
(2) 「わたしたちの道徳」郷土資料の有効活用
(3) 道徳授業地区公開講座の充実
- 関係機関との連携・協働による心の育成
(1) ピアシルクによる蚕の学習
(2) 「赤ちゃんのカプロジェクト」「ハンセン病資料館見学」「認知症サポーター養成講座」の実施
(3) 清瀬特別支援学校との在籍校交流
(4) 保育園・幼稚園との交流(※検)
(5) 障害福祉センター等関係機関との協働による体験的な活動の実施

健康の保持増進と体力の向上

- (都内インビクパリンピック推進校)
- 基本的な生活習慣の充実
(1) 早寝・早起き・朝ごはんの推奨
(2) 外遊びの奨励
 - 体育・体育的行事の充実
(1) 「十小ミニリンピック」の充実(※検)
 - 健康学習の充実
(1) 健康学習や食育指導の実施
(2) 長期休業明けのリズム点検の実施
 - 学校保健委員会の実施、教医連携
 - 危険回避能力の育成
(1) 関係機関と連携したセーフティ教室、交通安全教室の実施
(2) 食物アレルギーへの組織的な対応
① 事前面接の実施 ② 教職員対象研修会の実施
(3) 登下校の安全指導の充実
① ツイタもん(任意加入)による登下校の安全確保
(4) 情報モラル指導の充実
① 「十小ファミリーeルール」(仮称)の作成
(5) 防災教育の充実
① 十小地区避難所運営協議会との連携
② 避難訓練の充実
③ 立川防災館での体験的な防災学習(4年生)

教育相談・特別支援教育の充実

- 個に応じた指導・支援の充実(きらり・そよかせ)
(1) クラスで楽しく過ごしたり学習したりする力の向上(きらり)
(2) 個別指導の充実(そよかせ)
- 校内委員会を中心とした組織的な支援体制の充実
スクールカウンセラーによる全員面談(5年生)

新型コロナウイルスへの対応

- 命を守るための安全指導(追記 新しい生活様式の指導の充実)
- 休校期間中の学習支援、相談の充実
- 休校明けの指導計画変更に伴う学校行事の精選(追記 運動会、展覧会に代わるイベントの実施)

学校としての指導方針

○自分を大事に、かわりを大事に、今を大事に、未来を大事に一人一人に寄り添った指導を行う。

目指す教師像

○児童一人一人の人権を尊重する教師 ○自ら学び続ける教師
○児童に達成感を味わわせ、確かな学力・自尊感情を育ませることのできる教師
○必要に応じて、毅然とした態度で指導にあたることのできる教師